



家族と過ごすこと、その当たり前前に思えることが叶わない。拉致の被害により、引き裂かれたご家族の厳しい現状はまだ続いています。多くの拉致被害者の方々は、いまだ帰国が叶わず、そのご家族は帰りを待ち続けています。何が起き、被害者のご家族が何を思い、訴え続けているのか、同じ社会で起きた出来事として、日本人が知っておくべき現実です。



「めぐみちゃん、今日も元気にしていますか？」と語りかける横田めぐみさんの母・早紀江さんの言葉が、34年間恨を待ち続ける母の優しさと解決しない現実への厳しさを感じました。ある日突然、家族がいなくなってしまうたら。しかもそれがどこか遠くへ連れ去られて声を聞くことも姿を見ることも叶わなくなってしまうたら。日本で起きたまだ解決していない実際の出来事として、本当に強く意識しておくべき問題だと思いました。



見終わって、目頭が熱くなった。拉致問題を風化させてはならない、という拉致被害者家族の真摯な思いが込められている。特に横田早紀江さんの心からの叫びに胸が一杯になった。私たちに出来ること。最初の一步は、この問題を「忘れない」事ではないだろうか。



アニメ『めぐみ』の時は、当店でも多くの方に関心を持って頂けました。しかし、正直、普段の生活の中では、拉致問題のような事件に想いをめぐらせる瞬間ってなかなかありません。自戒という意味で、「拉致～」のこのDVDを観て、この問題は風化させてはならないと強く思いました。そのために多くの人にとにかく観てもらいたい。そして関心を抱いてほしい。